

追手門学院大学

校友会会報



第60号

平成18年(2006年)2月28日

発行者 〒567-8502

茨木市西安威 2-1-15

追手門学院大学校友会

会長 平野 昌雄

電話 072-643-6135

FAX 072-643-6099

©2005 編集責任 蟻 柴 潤一

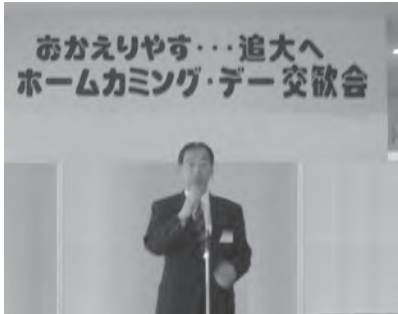
ホームカミングデー開催

将軍山祭に合わせて校友会総会と

▼おかえりやす追大で知られる「ホームカミングデー」
▼が将軍山祭のなか日の十月三十日(日)、大学食堂一階
▼で過去最大の400人あまりの参加を得て開催されま
▼した。また今年は、校友会の総会も合わせて開催され
▼ました。

定刻十一時より大学食堂
三階で校友会総会が開催さ
れました。

総会は蟻柴副会長の議事
進行で始められ、平野会長
から「来年は母校創立四十
周年、さらに二〇〇八年に
は学院創立一二〇周年を迎
え、キャンパス整備計画が
始まっています。



校友会としても、母

校との関係を密にし、母校
の発展に寄与することがで
きますよう、今後とも積極
的な行動を行って行きたい
と考えております。」と挨拶
があったのち、議案審議に
入り、十七年度の事業報告、
収支決算報告がなされ、い
ずれも原案通り可決、承認
されました。

十八年度の事業計画につ
いては学院創立一二〇周年
との兼ね合いもあり、後日
報告となり、また、ホーム
ページなどのあり方や今後
の動きなどの説明がありま
した。

小憩の後、食堂一階の特
設会場で、おかえりやす追
大、を合言葉にした「ホー

ムカミングデー」が会員ら
400余名の参加を得て盛
大に開催されました。

まず大木令司理事長、後
藤幸男学長の挨拶で始めら
れ、平野校友会会長の挨拶
がありました。その後、各
ゼミの先生方の紹介があり
懇親宴が始まりました。
今回は創立二十周年の折
に校友会が作成した開学当
時の写真パネルが整備しな
おされて、開学当時の制服

ホームカミング・コンサート

第十期卒業生 野毛洋子さん熱演



「ホームカミング・コン
サート」は文・社十期卒の
「野毛洋子」さんのジャズ

とともに展示され、来場の
会員が在学当時の雰囲気
の中に浸り、「ずっと逢いたか
った」(服部泰平氏の著書)
の世界がそこにありました。
定刻、「来年もお帰りや
す」の合言葉を忘れないよ
うに集まるうの言葉があり
、盛会のうちに「ホームカ
ミングデー」を閉会、引き続
き場所を変え「ホームカミ
ング・コンサート」が開催
されました。

ミュージックと本学人間学
部長の山本博史教授もメン
バーのザ・ソウルシェイカ
ーズにより演奏されました。
当日は大学祭の最中であ
り広く学外の参加者も集め
盛大に行われました。

野毛さんは日本経済新聞
社のシカゴ支局の記者であ
りながらシカゴを代表する
ジャズミュージックのシン
ガーで、在学中に歌った
「おっさん何するんや」は
数十万枚のヒットソングと
なりました。



URL <http://www.ogu-koyukai.com>

校友会

念願のホームページ

立ち上がる

内容は随時更新の予定

「校友会ホームページ」が二〇〇六年三月に立ち上がることになりました。

内容は

- ① トップページ
- ② 会長あいさつ
- ③ 学長からのメッセージ
- ④ 校友会会則
- ⑤ 沿革
- ⑥ 委員会だより
- ⑦ 支部だより
- ⑧ 事務局からのお知らせ
- ⑨ 組織図
- ⑩ 在学生への支援事業案内
- ⑪ 個人情報の取扱いについて
- ⑫ お問い合わせ

を基本にして、会報などの広報情報を遅滞なく会員に周知できるよう態勢を整備していきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

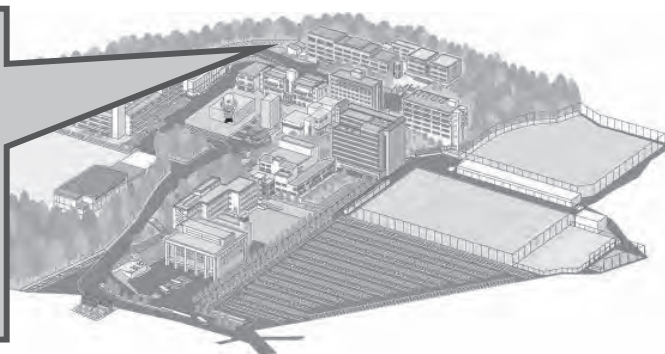
現在整備中のホームページが上記の URL からご覧になれます。

また、ホームページは随時更新いたしますのでご期待ください。



校友会館の候補地決まる

二号館東側、ボイラー室跡に建設



候補地



学長との会談

校友会の懸案であった「校友会館」の候補地がこのほど後藤学長との懇談会により決定されました。

今後は実務レベルでの調整により具体化させる予定です。

候補地は本学二号館横のボイラー室跡とガレージの部分で、学生が食堂へ行く通り道に面しており、校友会の活動の PR にはぴったりの場所です。

広さは約百坪あり、建物の規模や外観は大学が行っている全体プランに即したものをと考えております。



大学
グランド・駐車場整備
完成披露行っ

学院創立一二〇周年記念事業の一環として整備されていたグランド・駐車場の整備工事がこのほど完成し、十一月十二日、五号館学生ホールに関係者を集め披露式が挙行されました。

式には大木理事長、後藤学長をはじめ関係者が多数列席し、テープカットが行われ、見学会が行われました。

また校友会寄贈の時計も

デザインに合わせて設置しなおされました。

また、午後からは大学創立四十四周年記念企画の「変革する大学」シリーズの追手門学院大学版の出版記念パーティが食堂棟で開催されました。

本は日経 B P ムックシリーズとして国内有名大学の二十八番目として取り上げられたもので、各書店で好評販売中です。

新入生に宮本輝氏著作

「青が散る」文庫本

校友会から進呈



のあざやかさ、そして切なさともなしたを、テニスコートに白球を追う若い群像を描き、テニスというスポーツを初めて文学作品にした感動小説です。

皆様も是非一読を：

衆議院議員に当選
経済学部 一九八九年卒業
大塚 たかし 氏

昨年の総選挙で、見事に地元の支持を得られ当選されました。

本学卒業生の国会議員は初めてのことで、校友の誇りです。在学中は体育会のバレーボール部で活躍されていました。



先の校友会理事会で、在学生に対して校友会の活動を広く啓蒙する手段として卒業時に文鎮を配付していますが、入学の時から啓蒙活動をしてはどうかとの議論があり、本学開設当時の事を書いた宮本輝氏の「青が散る」の文庫本を配付し愛校心の醸成と開学当時の雰囲気を感じてもらおうということになりました。

文庫本の在庫、帯の特別印刷の可能性など出版社との協議をおこない、本年四月入学生から配付できるようになりました。

ちなみに「青が散る」は新設私立大学（追手門学院大学）を舞台に青春の光芒

追手門学院校友会山桜会 90 周年 記念講演会
追手門学院 創立 120 周年
日本銀行総裁 福井俊彦氏を招いて
「活力ある日本経済の実現に向けて」
と題して来る 3 月 18 日講演会開催

追手門学院校友会山桜会が主催する標記の講演会が 3 月 18 日（土）に本学小学校 110 周年記念ホールで開催されます。日銀は量的緩和と政策を今春にも解除すると打ち出したが、政府は慎重論。日本経済は将来どう進むべきか、氏の講演はまさにグッドタイミング、またとな機会です。会報発行時、お申し込みの締め切りは終了していますが、ぜひお問い合わせを。

◆問い合わせ先◆

創立 120 周年記念事業事務局 072-641-9720 まで

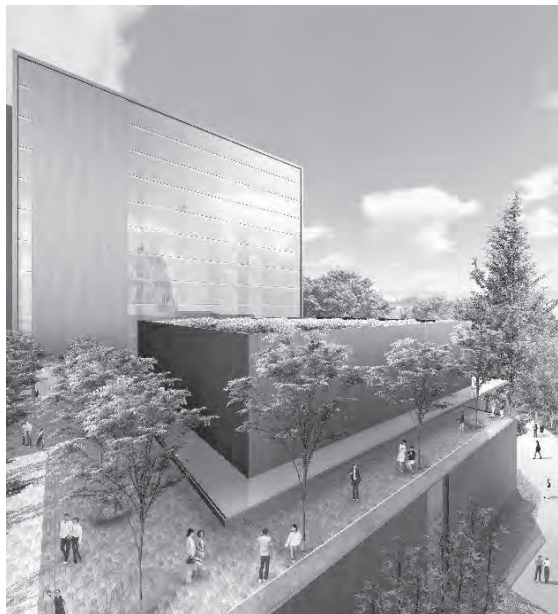
学院創立一二〇周年

記念事業総合募金のお願い

校友会会長 平野 昌雄

校友会会員の皆様方には、平素は校友会活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、追手門学院大学は、今年創立四十周年を迎えます。更に二年後の二〇〇八年には学院創立一二〇周年を迎えます。創立一二〇周年記念事業として母校にお



中央棟・6号館完成予想図

きましては、学生とのコミュニケーション重視の教育サービス提供を目的とした中央棟の建設並びに大教室の不足の解消とIT設備の充実を目指した六号館の建設に着手いたしております。さらに、教育・研究の充実と施設設備の改善を行うために、これらの新しい学

舎に付随する教育施設としてのIT設備等最新設備・備品の設置、教具の更新などを図っていかねばなりません。

そこで学院創立一二〇周年を迎えるにあたり、財政基盤の確立が求められており、周年事業の成功と大学(学院)の発展のために、総合募金への卒業生の皆様方の強力なご支援をお願い申し上げます。

つきましては、会報に同封いたします趣意書等をご理解いただきまして、この総合募金にご協力を賜りますよう、ここに重ねてお願い申し上げます。

二〇〇六年度

人間学部を改組

心理学部と社会学部に

人間学部は大学四〇周年を機に、教育内容を更に充実させて、心理学部心理学科、社会学部社会学科としてそれぞれ独立することになり、全体で五学部八学科となりました。

宮本輝ミュージアム

開設協賛金寄贈

校友会会員一覽

追手門学院大学附属図書館内に併設された「宮本輝ミュージアム」に対して協賛金を募っています。いままでは特別会員を含む多数の校友会員からご厚志をいただいています。二月八日現在百九十九万一千円になっています。ご協力誠に有り難うございました。協賛金は引き続き募っておりますのでご協力のほどよろしく願います。有り難うございます。ご協賛いただいた校友会会員のお名前は次のとおりです(敬称略)

寄贈者氏名 卒年・部科

辻本 弘之(七七・経経)
古知 愛一郎(八一・経経)
辰巳 哲行(八五・経営)
辰巳 育子(八六・文心)
泉谷 奈美(九〇・文英)

学院創立 120 周年記念グッズ・記念切手シート『ローソン追手門学院大学店』で好評発売中！

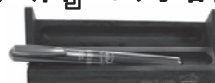
2008年に学院創立120周年を迎えるのを記念して、ロゴマークとイメージキャラクターを取り入れた記念グッズ(9種類)と図書館にある「宮本輝ミュージアム」を背景に追手門学院大学出身の芥川龍之介賞作家の宮本輝氏により「学生に送る詩」が記載されているオリジナル記念切手シートなどを取り揃えました。



オリジナル記念切手シート 1,000 円



ロゴマーク

イメージ
キャラクター京セラセラミック
オリジナルボールペン
(ゴールド・シルバー)

各 1,300 円

オリジナルネクタイ (エンジ・青)	各 2,500 円
オリジナルTシャツ (M・L・LL・3L)	各 1,000 円
革製オリジナルキーホルダー	500 円
革製オリジナル携帯ストラップ	350 円
陶器製オリジナルマグカップ	450 円
オリジナルハンドタオル	300 円
オリジナルピンバッジ	150 円
オリジナルうちわ	120 円

お問合せ 072-641-5590



追手門学院は 2008 年に
創立 120 周年を迎えます



追手門学院大学は 2006 年に
創立 40 周年を迎えます

◇2006 年度 大学創立 40 周年◇

2006 年度追手門学院大学は創立 40 周年を迎えます。校友会では 40 周年を記念して、大学と共催で『宮本輝ミュージアム』開設一周年記念イベントを開催する運びとなりました。『宮本輝ミュージアム』には、本学第一期卒業生、作家宮本輝氏の全著作・直筆原稿・愛用の品等を展示する『宮本輝ミュージアム』を開設しています。

大学創立 40 周年及びミュージアム開設一周年を記念して宮本輝氏と映画監督小栗康平氏の対談及び映画「泥の河」を上映することになりました。

この記念イベントに校友会会員の方 100 名をご招待いたします。参加をご希望の方は右記の方法でお申し込みください。

■講演会日時■

2006 年 5 月 27 日 (土)

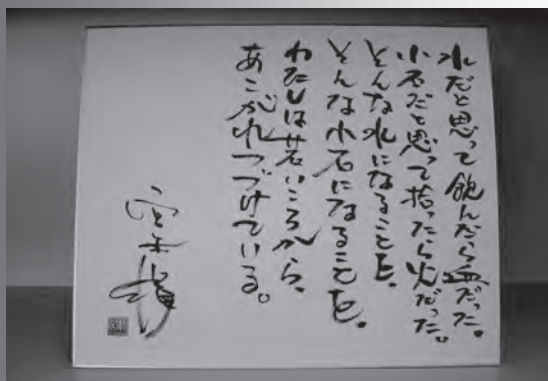
午後 0 時 30 分開場

午後 1 時 00 分開演

午後 4 時 30 分頃終了予定

■場 所■

追手門学院大学学生会館 3 階 大ホール



宮本輝ミュージアム開設一周年記念イベントのご案内

追手門学院創立120周年記念
追手門学院大学創立40周年記念



■応募受付期間■

4 月 1 日 (土) ～ 4 月 15 日 (土)
(当日消印有効)

■応募方法■

往復はがきに次の事項をご記入のうえ、お送りください。

(往信裏面) 参加を希望される方の氏名、
住所、電話番号、卒業年度、学部学科
(返信表面) 住所、氏名

送付先：〒567-8502

大阪府茨木市西安威 2-1-15

追手門学院大学附属図書館

宮本輝一周年記念イベント係

※応募はがき一枚につきお一人様とさせていただきます。

※乳幼児の同伴はご遠慮ください。

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

【連絡・問い合わせ先】

追手門学院大学附属図書館

電話 072-641-9639

(平日 9:30~17:00)

<http://www.oullib.otemon.ac.jp/>

追手門学院大学
追手門学院大学校友会



テレビ見ました

『ずっと逢いたかった』

服部泰平さん原作

文英卒の服部泰平さん原作の『ずっと逢いたかった』がフジテレビで放送されました。

このほど「見ましたよ、思い出しました」と村長祐子(旧姓小林)さんからお手紙をいただきました。

「私は九十二年に英米語文学学科を卒業したものです。先日放送された服部泰平さん原作の『ずっと逢いたかった』を見せてもらいました。六十年の時を経て届いた手紙。感動しました。卒論ゼミでは安西二郎教授より、第二次世界大戦の話やアメリカの事を聞いていました。その分、戦中の映像が出るとその頃の話がよみがえりました。

そして、今の世の中が抱



える社会問題、ひきこもり、リストラなど、私も六才と四才の息子がいます。教育の不安もあります。将来、自分がその立場になったとき対応できるのだろうか・・・とテレビをみて思います。

追大キャンパスを巣立って十数年。追大の地は一度事務員募集の時に訪れたきりですが、今でも当時の追大キャンパスを懐かしく思い出します・・・略」と当時の出来事や熱き思い

少林寺拳法部

福井県にて開催の国際大会で

外務大臣賞受賞

さる十月に福井県で開催された少林寺拳法国際大会で本学少林寺拳法部荻野裕樹・河田健一・増本和也が最優秀選手として外務大臣賞を受賞しました。

この大会は四年に一度の開催で、今回は世界二十一家国から強豪が集合、参加者は三千五百人を数えました。

を語っておられます。

お手紙を読むうちに編集をしている我々もつい当時の思い出に浸ってしまい手が止まってしまいました。

会員の皆様もぜひお手紙を書いてください。待っています。

(抜粋の掲載ご容赦願います)

服部泰平さん原作の『ずっと逢いたかった』は文芸社より出版されています。定価千四百七十円。

ぜひ一読を

第三八代 主将

荻野 裕樹

二〇〇五年、十月九日、十日の二日間に渡り、少林寺拳法国際大会も福井が行われました。この国際大会は四年に一回開かれており、世界中の拳士が集まる文字通り最も大きな大会です。

初日は国内選考Ⅱ全国大

会があり、会場に着くと凄い熱気で、小さな子供さんからかなりご年輩の方まで、当然ですが、みなさん道衣を着て一緒に汗を流している光景は圧巻でした。その傍ら、私たちも道衣に着替え、予選に備え準備運動を始め、そしていよいよ予選開始。元気のいい気合いが会場に響き渡る中、いよいよ自分たちの出番です。ただ、不思議と特に緊張もなくいつも通りやれたことが印象的でした。結果、予選通過。しかし、うかうかも

してはいられません。次の日に備え宿舎にて体を休め、そして翌日、いよいよ国内決勝、国際大会です。私は少し体調を崩してしまい、正直不安でした。決勝まで勝ち上がってきたツワモノ揃い、やるしかないお腹をくくり国内決勝に臨み、結果は一位通過。国際大会に駒を進めることが出来ました。外国の拳士は体格が良く、迫力満点。自分は外国の方々の道衣姿は初めてで少し違和感がありました。国際大会では、より肩の力が抜けリラックスした状態

態で自分自身納得いくものが出来ました。そして表彰式で自分たちの名前が呼ばれた時は、感無量でした。

外務大臣賞(最優秀)を頂き、言葉でどう言い表せば良いのか解らないくらい感激し感動しました。

この成績に奢ることなく、これからも精進したいと思っています。応援してください。皆様、本当にありがとうございました。

九州支部総会開く

校友会九州支部は、二月二十五日、熊本市のホテルニューオオタニ熊本で開催されました。

編集後記

ホームページも絵になった。ホームカミングデーも終わった。がすることが山ほどある。したいことも山ほどあるが時間がない。久しぶりに琴線に触れる手紙を読んだ。瞬時に学生時代に戻った。また頑張ろう。

(潤)